

電気設備工事 特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所 京都府船井郡京丹波町内
2. 建物概要
建物名 構造 階数 延面積 (㎡) 消防法令別表1の区分 備考

3. 工事項目 (●印を適用し、各一式とする)
工種別 建屋及び屋外 中央公民館
電灯設備 ○
動力設備 ●
電熱設備 ○
雷保護設備 ○
受変電設備 ○
静止形電源設備 ○
発電設備 ○
構内情報通信設備 ○
構内交換設備 ○
情報表示設備 ○
映像・音響設備 ○
拡声設備 ○
誘導支援設備 ○
テレビ共有設備 ○
監視カメラ設備 ○
駐車管理設備 ○
防犯・入室管理設備 ○
自動火災報知設備 ○
中央監視制御設備 ○

II. 工事仕様

- 1. 一般事項
特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁の「公共建築工事標準仕様書・改訂版工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成19年版)」(以下、「標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成19年版)」(以下、「標準図」という。)による。
2. 工事項目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面による。

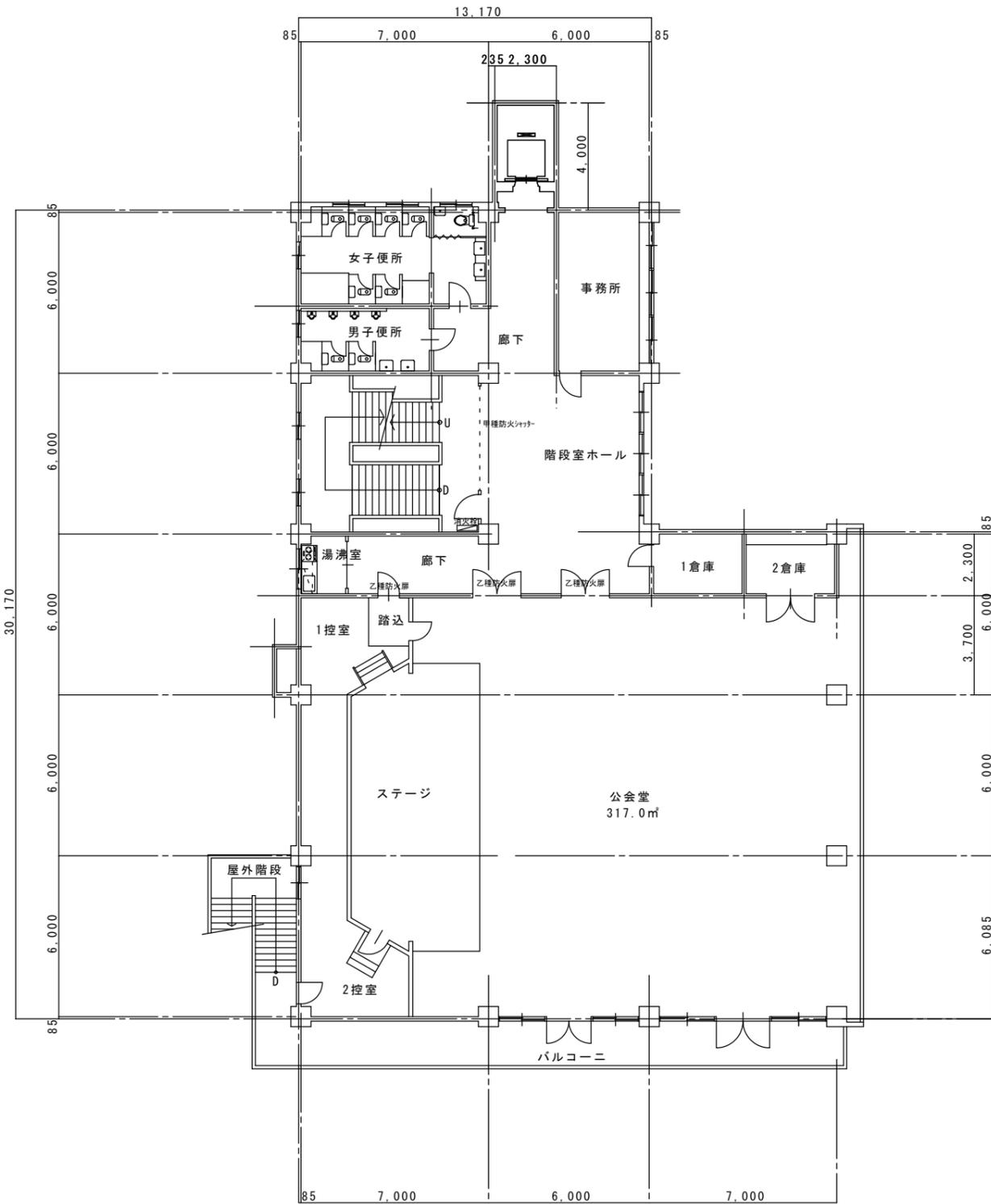
- 2. 特記事項
1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は※印を適用する。

表: 仕様項目と特記事項の対応表。項目: 設備機材の品質、性能等の証明、グリーン調達、化学物質を含有する建築材料等の使用制限、ホルムアルデヒドの発生量規制対象外、電線管、電線本数・管路、ボックス、予備配管、フラッシュプレート、フロアプレート・ベース、寸法、機器内配線等。特記事項: 1) 設備機材等を使用する場合は、外周部等に発生する製造業者等の審査を証明する資料等の写しを監督職員に提出して承認を受ける。2) 1) 以外の場合は原則として、設備機材及びその製造業者等は、次の①~⑥の事項を満たすものとする。①材料・機材等が所要の品質、性能を確保し、試験データが整備されていること。②生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。③安定的な供給が可能であること。④法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること。⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。3) グリーン調達適合品の証明を監督職員に提出する。①蛍光灯照明器具 ○照度センサー ○変圧器

●建設副産物及び建設発生土の処分
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等

●工事範囲
●電気方式
●照明制御
●多量伝送制御システム
●蛍光灯
●電灯設備
●動力設備
●配電設備
●電線管
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等

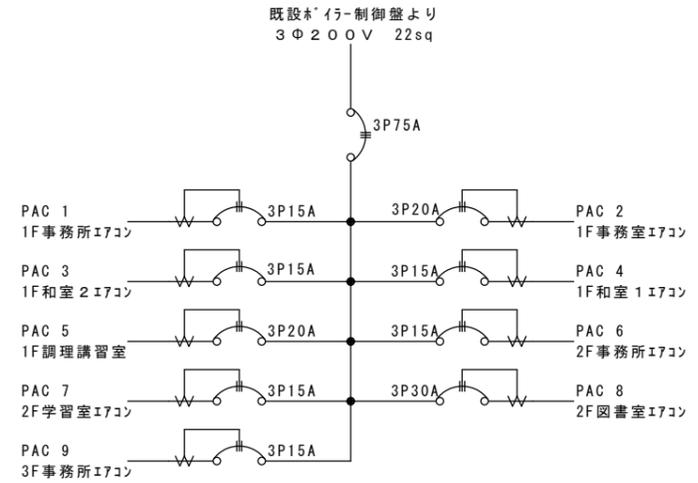
●工事範囲
●電気方式
●照明制御
●多量伝送制御システム
●蛍光灯
●電灯設備
●動力設備
●配電設備
●電線管
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等
●建設副産物の処分
●建設発生土の処分
●工事実績情報の登録
●工事関係書類
●履行報告
●工事写真
●完成図書
●原図
●完成写真
●電子データの提出
●著作権
●創意工夫
●外部足場
●耐震施工
●電線
●電線本数・管路
●ボックス
●予備配管
●フラッシュプレート
●フロアプレート・ベース
●寸法
●機器内配線等



3階平面図

空調電源盤

鋼板製屋内壁掛型



凡例	規格は併記	註記
天井内ケーブル隠蔽配管配線	規格は併記	1. 空調室内機(別途工事)は記していないので、必要に応じて、機械設備工事業者と調整すること。
露出配管配線	規格は併記	2. 天井内隠蔽配線に伴う間仕切り壁の貫通は、既存の配線用貫通を利用すること。但し、適切な既存貫通が無い場合は、新たに設けること。なお、区画壁以外は補修の必要は無しとする。
機械室内等、及び樹脂製電線管を除き塗装する。		
管端ブッシング止め		
立上げ、引き下げ		3. 室外機と電線管の接続には、可とう電線管(被覆付ﾌﾟﾘﾝｸﾞ)を用いること。
ブルボックス PB.1: SS150×150×100 SUS.WP PB.2: SS200×200×100 SUS.WP		4. 接地線は配線経路毎に母線を配し、中途分岐とする。
動力分電盤 (空調電源盤)		4. 使用中の建物であるため、騒音、振動、停電等を伴う作業は当然の事ながら、極力な作業に至るまで、建物管理者との工程調整をおこなうこと
既設制御盤		
パッケージエアコン室外機	(別途工事)	
* RC壁貫通補修 Φ30~50、L=150~200mm		
■ RC壁貫通の上、防火区画処理 Φ50×L400mm程度		

訂正	

Kazu 一級建築士事務所
前田和成 (一級建築士登録番号 第158503号)

承諾	設計	担当	製図	縮尺	1:150	工事名称	京丹波町中央公民館	図面番号	3/6
			前田	製作日		図面名称	3階 電気図		

機械設備工事 特記仕様書

I. 工事概要

Table with 5 columns: 建物名, 構造, 階数, 延面積(m²), 消防法令別表1の区分, 備考. Includes project name '京丹波町中央公民館' and construction details.

3. 工事種目

Table listing equipment items such as Air Conditioning, Heating, Water Supply, and Sewerage, with columns for item name and status.

II. 工事仕様

- 1. 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁事務所の「公共建築工事標準仕様書...」
2) 工事種目に電気設備工事及び配管工事を含む場合、その仕様は当該図面による。

- 2. 特記事項
1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は※印を適用する。

Main specification table with multiple columns for equipment types (e.g., Air Conditioning, Heating, Water, Sewerage) and their specific technical requirements and standards.

Table detailing construction methods and standards for various components like ductwork, piping, and electrical systems, including material specifications and safety measures.

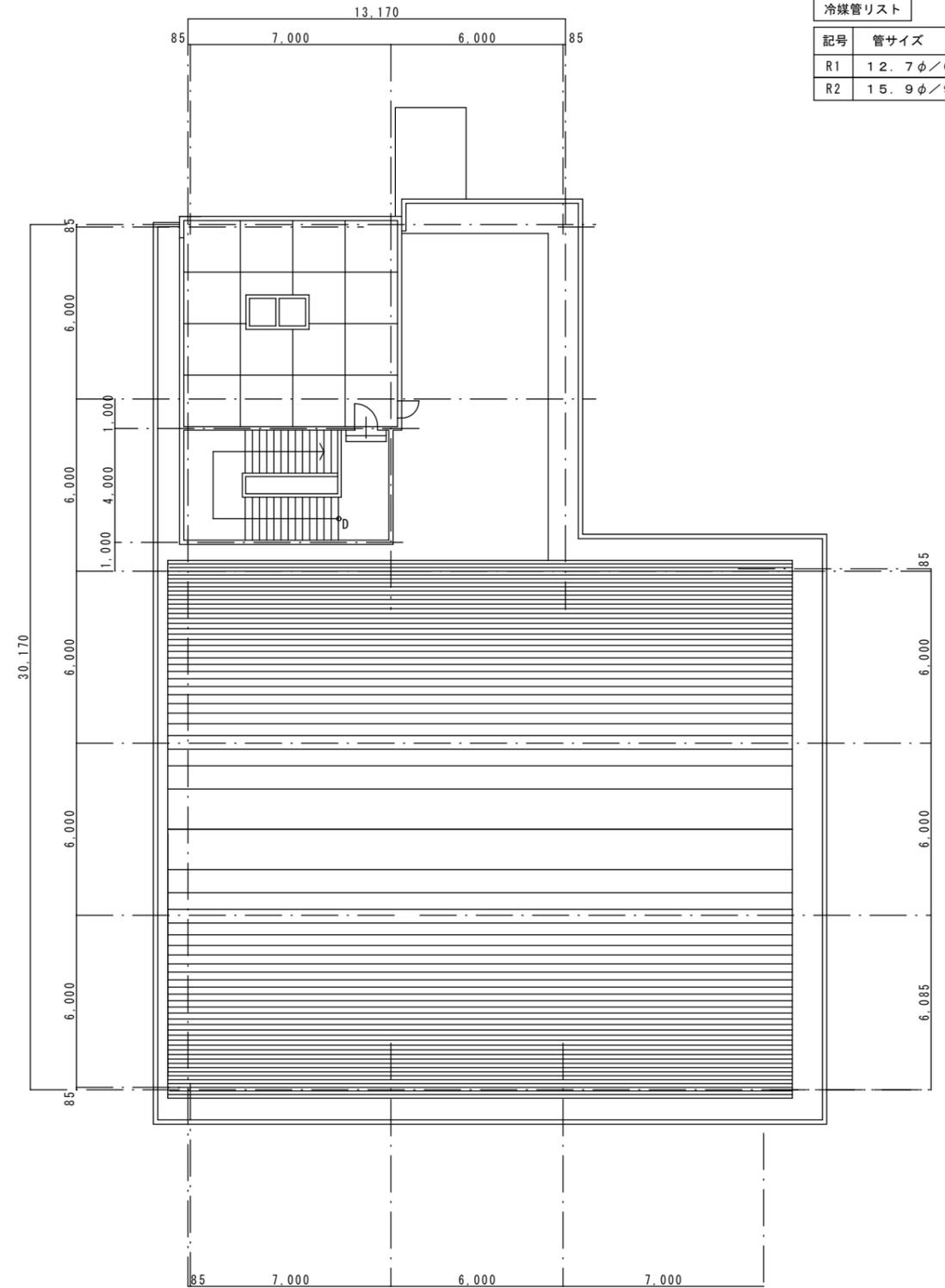
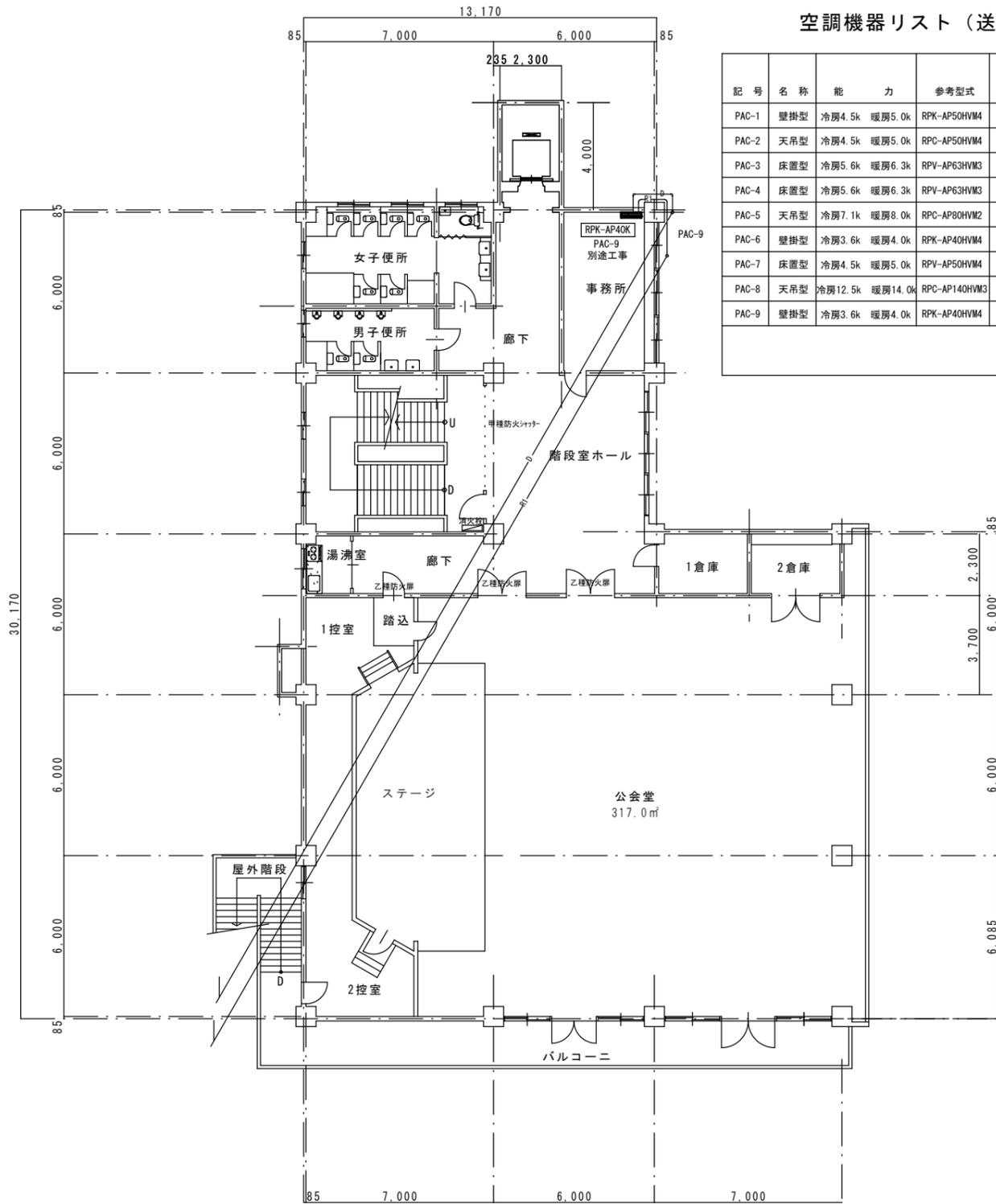
Table detailing safety and health measures, including fire safety, ventilation, and noise control, with specific requirements for different areas of the building.

Table detailing environmental and energy efficiency measures, including insulation, energy-saving equipment, and water conservation standards.

空調機器リスト (送風機・圧縮機出力表)

記号	名称	能力	参考型式	台数	設置場所	三相 (KW)			消費電力 (KW)	備考	
						内FAN	外FAN	圧縮			
PAC-1	壁掛型	冷房4.5k 暖房5.0k	RPK-AP50HVM4	1	1F 事務所	0.03	0.04	0.65	1.3		
PAC-2	天吊型	冷房4.5k 暖房5.0k	RPC-AP50HVM4	1	1F 事務室	0.035	0.04	0.65	1.2	※	
PAC-3	床置型	冷房5.6k 暖房6.3k	RPV-AP63HVM3	1	1F 和室2	0.035	0.07	1.00	1.58	※	
PAC-4	床置型	冷房5.6k 暖房6.3k	RPV-AP63HVM3	1	1F 和室1	0.035	0.07	1.00	1.58	※	
PAC-5	天吊型	冷房7.1k 暖房8.0k	RPC-AP80HVM2	1	1F 調理講習室	0.05	0.07	1.40	2.23		
PAC-6	壁掛型	冷房3.6k 暖房4.0k	RPK-AP40HVM4	1	2F 事務所	0.02	0.04	0.65	0.914		
PAC-7	床置型	冷房4.5k 暖房5.0k	RPV-AP50HVM4	1	2F 学習室	0.035	0.04	0.65	1.25		
PAC-8	天吊型	冷房12.5k 暖房14.0k	RPC-AP140HVM3	1	2F 図書室	0.135	0.14	2.50	3.94		
PAC-9	壁掛型	冷房3.6k 暖房4.0k	RPK-AP40HVM4	1	3F 事務所	0.02	0.04	0.65	0.914	※	
小計						0.395	0.55	9.15	14.908		
合計						三相合計			10.095	14.908	

※印は、別途工事 ただし配管配線は本工事に含む。



記号	管サイズ
R1	12.7φ/6.4φ
R2	15.9φ/9.5φ

訂正	

Kazu 一級建築士事務所
前田和成 (一級建築士登録番号 第158503号)

承諾	設計	担当	製図
			前田

縮尺 1:150
製作日

工事名称	京丹波町中央公民館
図面名称	3R階 空調設備図

図面番号